

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

<p>【研究課題名】経腸栄養コネクタの変更が胃瘻造設術および胃瘻からの経管栄養に与えた影響に関する研究</p>
<p>【研究対象者】 2022年12月～2024年12月までの間に、小児外科で胃瘻造設術を行った方、および外来に定期的に胃瘻ボタン（チューブ）を交換している方</p>
<p>【利用している検体・診療情報等の項目】 〔検体〕なし 〔診療情報等〕診断名、年齢、性別、胃瘻造設に使用した器具、交換に用いた胃瘻ボタン（チューブ）、胃瘻造設および交換時の合併症</p>
<p>【利用の目的】 胃瘻造設術や胃瘻栄養における適切な器具の選択や管理法を明らかにすることを目的としています。</p>
<p>【研究について】 遺伝子解析研究 （有・<input checked="" type="radio"/>無） 営利企業との共同 （有・<input checked="" type="radio"/>無）</p>
<p>【利用期間】 2024年倫理委員会承認日～2025年12月までの間</p>
<p>【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研究責任者：小児外科 山内 健 問い合わせ担当者：小児外科 山内 健 対応可能時間：平日9時～16時 電話：0952-24-2171（代表） Eメール：rinsyo@koseikan.jp（臨床試験推進部）</p>